

第2回鎌倉駅西口駅前広場整備に関するアドバイザー会議議事概要

1	日 時	平成29年9月29日(金) 9:30~11:30
2	場 所	大船駅周辺整備事務所1階会議室
3	出 席 者	<p>アドバイザー：大木アドバイザー (株式会社オクトプランニング&デザイン代表取締役) 志村アドバイザー(東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科教授) 福岡アドバイザー (東京農業大学地域環境科学部造園科学科准教授)</p> <p>鎌倉市(事務局)：拠点整備部 宇高次長兼再開発課担当課長 再開発課駅周辺整備担当 菅原係長 武部係長 佐藤職員</p> <p>株式会社緑景(受託コンサルタント)：木原横浜事務所長 益子技術部チーフ 鈴木技術部チーフ</p>
4	議 題	<p>(1) 鎌倉駅西口駅前時計台広場再整備基本方針(素案)について</p> <p>(2) 地元からの意見等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、ニュースについて ・地元自治会からの意見について ・e-モニターアンケートの結果について ・利用者ウォッチングについて ・喫煙所について <p>(3) 整備方針について</p>
5	議事要旨	<p>鎌倉駅西口駅前広場について、資料をもとに説明を行いました。主な意見は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全体について <ul style="list-style-type: none"> ・市としては、喫煙所は設置しない方向で検討する。 ・喫煙所は、周辺商店街が設置している所もあり、街全体で考える必要がある。 ・周辺の商店街で商売をしている人々が、広場整備にもっと関心を持ってもらえるよう商店街の人々ともっと連携できないか。 ・近隣の商店に広場整備や掃除等維持管理に貢献してもらおうと上手くいく。 ・鎌倉駅西口商店会や御成商店会の人々に、観光客に対してどのような思いを抱いているか聞いてみてはどうか。 ・テナントか否かを問わず、近隣で商売をしている人々にも意見を聞いたほうがよい。 ・みずほ銀行の行員がなぜ広場の掃除をしているのか聞いてみてほしい。 ・公園愛護会のようなものを作って、市が補助金を出して、今後の広場の掃除をお願いするのはどうか。 ○ 整備方針について <ul style="list-style-type: none"> ・広場南側の駐輪場前の市道につながる出入り口を設置するかどうかについては、他の部分の設計内容と関連して考える必要があるのではないかと。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・整備方針案については、通り抜け動線の有無を考慮した案を再検討してほしい。・クスノキの辺りに、ロータリーに面したベンチを設置すれば、送迎用自家用車の滞留が減るのではないか。・子ども・小学生・中学生・高校生…というように、それぞれの年代の人々が広場をどのように利用しているのかを図面に落とししてもらえると分かりやすい。・具体的に、このようなことができそうだということを、周辺の人々に提示することでよりイメージが湧きやすくなると思う。・市民にはパースを提示するのが良いと思う。・広場は地下道への通路としても利用されているが、発想を変えて、通路として利用している人には、周りの歩道を利用してもらい、地下道側の広場入りを閉鎖することも考えられ、結果として滞留空間としてはかなり広く確保できる。・時計台の奥を高くすることも面白いのではないか。・暑い季節には、クスノキ・桜以外に日除けとなるような木が2本くらいあると良い。・路面の素材は平板と石などを利用したい。・将来的な広場の活用を考え、隣接する店舗用地を買収できた場合の想定図面も必要である。そのことを想定して、整備方針を検討していく必要がある。・次回までに通り抜けを優先しないパターンを図面も提示してほしい。・次回日程は11月17日(金)の9時30分から11時30分までとする。 |
|--|--|